

道路は県民生活の向上と地域経済の健全な発展に必要な公共施設です。このため、県財政のきびしい状況の中で、選択と集中により、効率的かつ効果的な道路整備につとめています。



ワルミ大橋（屋我地仲宗根線）

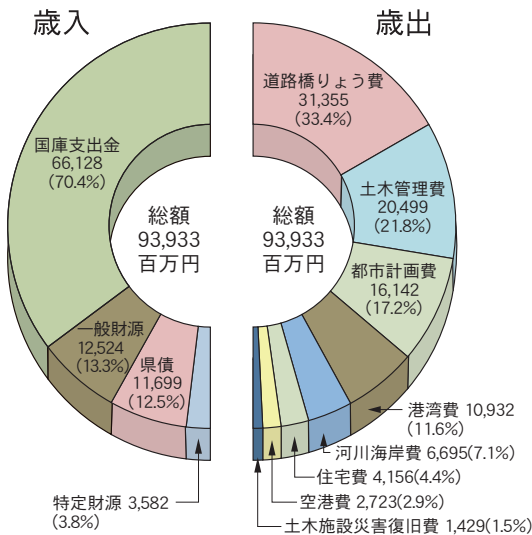
平成25年度予算規模（一般会計）

●土木建築部予算（年度当初）単位：百万円

●県予算（年度当初）単位：百万円

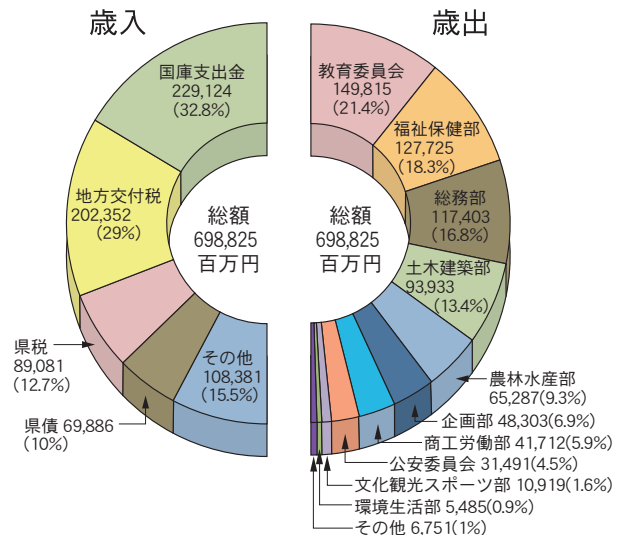
土木建築部予算

H25年度



県予算

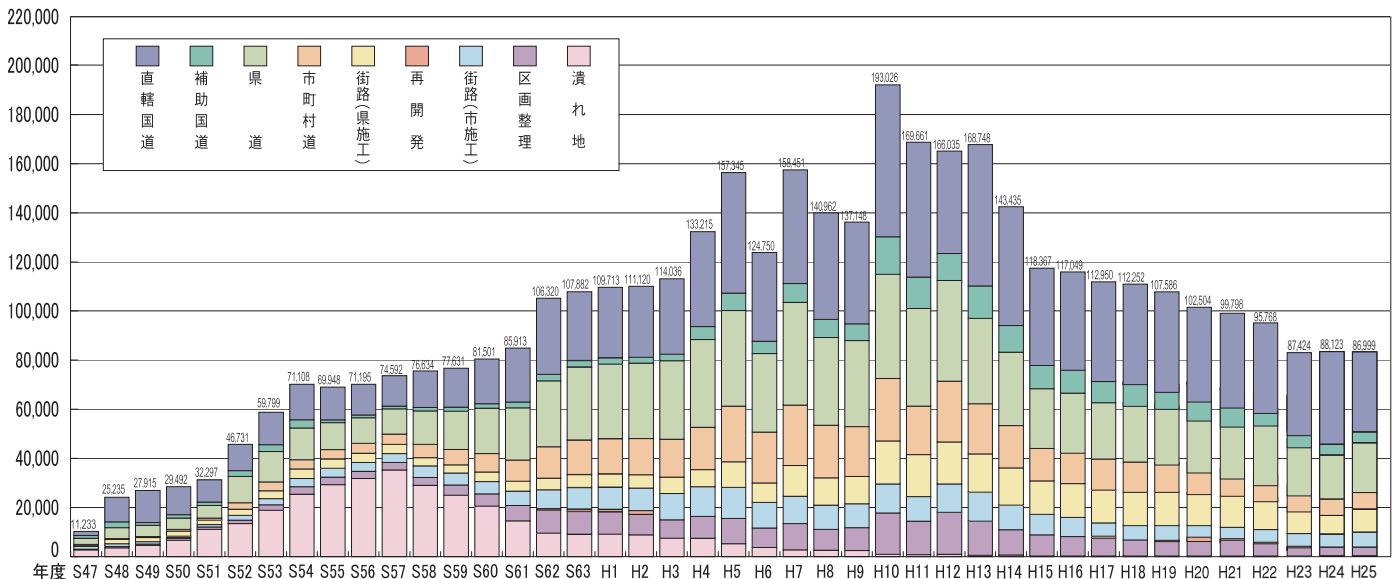
H25年度



道路の予算

沖縄道路事業費の推移（補正後予算ベース）

事業費（単位：百万円）

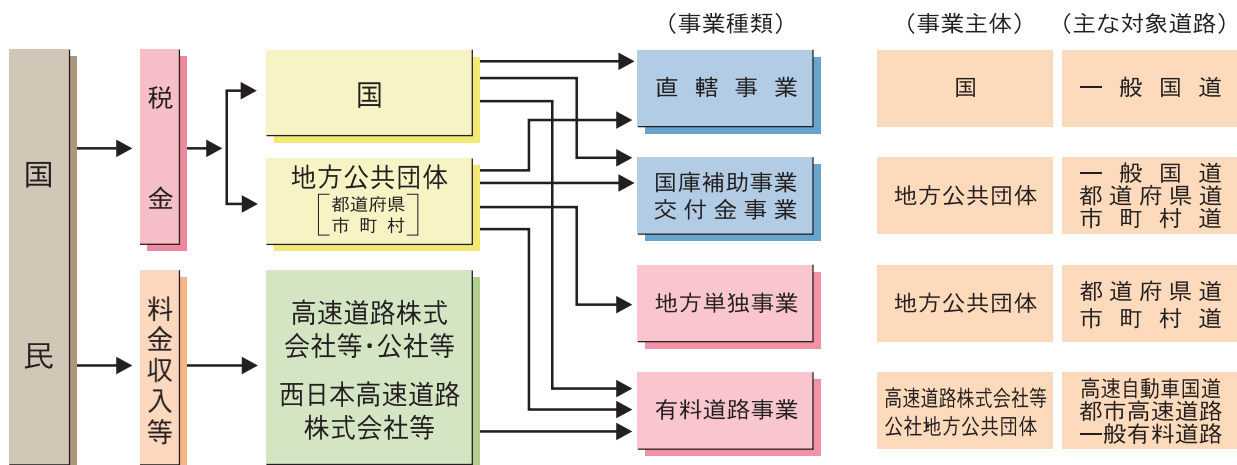


注1) 直轄、補助事業は、補正後予算ベース（交付金含み）交通安全・調査・再開費・機械は、各管理者に含む。単独費は含まない。各グラフ上の数字は、各年度の合計である。
注2) 但しH25については当初予算

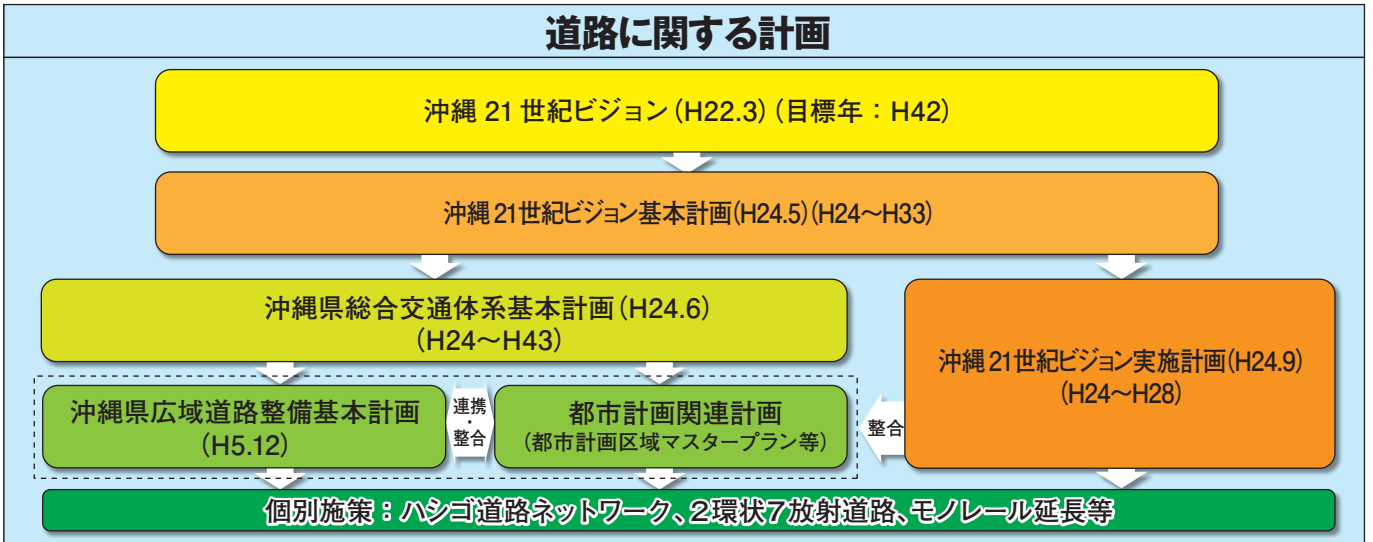
■ 道路特定財源の経緯

昭和 28 年	「道路整備費の財源等に関する臨時措置法」が制定され、揮発油税を道路整備のために特定財源とする。
昭和 29 年	揮発油税を特定財源として第 1 次道路整備五箇年計画が発足
昭和 30 年	地方道路税、地方道路譲与税の創設
昭和 31 年	軽油取引税の創設
昭和 33 年	「道路整備費の財源等に関する臨時措置法」を廃止、「道路整備緊急措置法」を施行、「道路整備特別会計」を設置
昭和 41 年	石油ガス税、石油ガス譲与税の創設
昭和 43 年	自動車取得税の創設
昭和 46 年	自動車重量税、自動車重量譲与税の創設
平成 15 年	自動車取得税の創設
平成 20 年 4/1	暫定税率失効、道路整備財源特例法失効
平成 20 年 5/1	暫定税率復活
平成 20 年 5/13	道路整備財源特例復活
平成 20 年 12/8	「道路特定財源の一般化等について」政府・与党合意復活
平成 21 年 4/1	道路整備費財源特例法

■ 道路事業のしくみ



道路に関する計画



沖縄21世紀ビジョン、基本計画、実施計画の全体構成

基本構想

沖縄21世紀ビジョン(H22年3月)

- 意義・性格
県民の参画と協働のもと、概ね2030年の沖縄の姿を描き、その実現に向けた取組の方向性を明らかにする
- 基本理念
～時代を切り拓き、世界と交流し、ともに支え合う平和で豊かな「美ら島」おきなわの創造～
- めざすべき将来像
- 将来像実現に向けた推進戦略
- 克服すべき沖縄の固有課題と対応方向
- ビジョンの実現に向けて
- 将来像実現に向けた展開方向

基本計画

沖縄21世紀ビジョン基本計画(沖縄振興計画)(H24年5月)

第1章 総説

- 1 計画策定の意義: 沖縄の自主性・自立性を発揮し、沖縄21世紀ビジョンを実現するための総合的な基本計画として県が主体的に策定
- 2 計画の性格: これまでの沖縄振興分野を包含する総合的な基本計画であり、同時に沖縄振興特別措置法に位置付けられた沖縄振興計画としての性格を持つ
- 3 計画の期間: 平成24～33年度(10年間)
- 4 計画の目標: 沖縄21世紀ビジョンで掲げた5つの将来像の実現と4つの固有課題の解決を図る

第2章 基本方向

- 1 基本的課題
- 2 基本的指針(自立・交流・貢献)
- 3 施策展開の基軸的な考え
(1) 沖縄らしい優しい社会の構築
(2) 強くしなやかな自立型経済の構築
- 4 将来像の実現と固有課題の克服に向けた施策展開の枠組み
- 5 計画の展望値～人口及び社会経済の見通し～

第3章 基本施策

- 1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して
- 2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して
- 3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
- 4 世界に開かれた交流と共生の島を目指して
- 5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して

第4章 克服すべき沖縄の固有課題

- 1 基地問題の解決と駐留軍用地跡地利用
- 2 離島の条件不利性克服と国益貢献
- 3 海洋島しょ圏沖縄を結ぶ交通ネットワークの構築
- 4 地方自治拡大への対応

第5章 圏域別展開

- 1 基本的な考え
- 2 圏域間連携の強化による広域的地域圏の形成
- 3 圏域別展開の基本方向
(北部、中部、南部、宮古、八重山の5圏域)

第6章 計画の効果的な実現

- 1 沖縄振興特別措置法と本計画の関係
- 2 計画の実施方法等

実施計画

沖縄21世紀ビジョン実施計画(H24年9月)

- 基本計画を推進する活動計画として、幅広い分野の課題に対応する沖縄県の具体的な取り組みを総合的に明らかにするもの
- 計画期間は、平成24年度から平成28年度までの5年間
- 基本計画で示した「基本施策」の目的や目標とするすがたと「施策展開」に係る主な取組を記載
- 基本計画で示した「克服すべき固有課題」に係る主な取組を記載
- 基本計画で示した「圏域別展開」に係る主な取組を記載
- 実施計画(前期)の進捗管理や施策効果の検証等の流れを記載

沖縄21世紀ビジョン実施計画に位置づけられた主な取組（道路関係）

1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して

●低炭素島しょ社会の実現

【施策展開】ア 地球温暖化防止対策の推進

- 沖縄都市モノレール延長整備事業
- バス利用環境改善事業 ○主要道路における沿岸道空間の緑化事業 等

【施策展開】ウ 低炭素都市づくりの推進

- ハシゴ道路ネットワークの構築
- 自転車利用環境の整備
- パークアンドライド駐車場の整備 等

●価値創造のまちづくり

【施策展開】ア 沖縄らしい風景づくり

- 無電柱化推進事業

【施策展開】イ 花と緑あふれる県土の形成

- 観光アクセス道路の重点的緑化事業 ○主要道路における沿道空間の緑化事業

●人間優先のまちづくり

【施策展開】イ あるいて暮らせる環境づくりの推進

- 歩行空間の整備
- 街路整備事業 ○道路緑化による沖縄らしい風景の創出 等

【施策展開】ウ 人に優しい交通手段の確保

- 沖縄都市モノレール延長整備事業
- バス利用改善事業 ○自転車利用環境の整備 等



○沖縄都市モノレール延長整備事業
(浦西駅(仮称)イメージ図)

2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して

●社会リスクセーフティネットの確立

【施策展開】ア 安全に暮らせる地域づくり

- 交通安全施設の整備

【施策展開】イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化

- 災害防除（道路） ○無電柱化推進事業 ○モノレール施設長寿命化事業

●地域特性に応じた生活基盤の充実・強化

【施策展開】ア 地域特性に応じた生活基盤の整備

- 生活に密着した道路整備（県管理道路、市町村道）



○街路整備事業（国際通り）

3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して

●自立型経済の構築に向けた基盤の整備

【施策展開】ウ 陸上交通基盤の整備

- 那覇空港自動車道の整備 ○沖縄西海岸道路の整備 ○ハシゴ道路ネットワークの構築
- 沖縄都市モノレール延長整備事業 ○パークアンドライド駐車場の整備

●世界水準の観光リゾート地の形成

【施策展開】ウ 観光客受入体制の整備

- 観光周遊自転車ネットワークの形成 ○案内表示の充実強化（道路案内標識等）
- 観光アクセス道路の重点的緑化事業 等

●地域を支える中小企業等の振興

【施策展開】イ 商店街・中心市街地の活性化と商業の振興

- コミュニティ道路整備事業

●離島における定住条件の整備

【施策展開】ウ 交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化

- 定住を支援する道路整備



○定住を支援する道路整備（新川白保線）

4 世界に開かれた交流と共生の島を目指して

●世界との交流ネットワークの形成

【施策展開】イ 世界と共生する社会の形成

- 案内表示の充実強化（道路案内標識等）

【施策展開】ウ 国際交流拠点の形成に向けた基盤の整備

- 那覇空港自動車道の整備 ○沖縄西海岸道路の整備 ○ハシゴ道路ネットワークの構築